

平成 26 年度地産地消推進サポーター事業実施状況について

趣旨：仙台産の農産物を地元で消費しようとする活動をさらに促進するため、地産地消の取り組みを市内全域における運動とし、農業者、商工業者及び消費者による地産地消の推進を目指す地産地消推進サポーター事業を実施する。

事業内容：地産地消に関する情報発信、栽培体験講座、生産現場見学会等の実施

サポーター登録：登録希望者は登録申込書を提出し、登録済通知書の交付を受ける。登録期間は交付日から翌年度の末日まで（再登録可）とする。募集は市政日より、仙台市産業振興業事業団ホームページ（随時）で行う。

登録者数（※）：消費者 230 名、生産者 81 名、販売店 88 名、飲食店 70 名
※平成 26 年 12 月末日現在

実施内容（延べ 144 名参加）

1. 消費者サポーター栽培体験講座

説明：栽培体験を通じて消費者と生産者の交流を図り、地産地消への理解の深めるイベント。

①第 1 回栽培体験講座（太白区西多賀地区農場）

- ・栽培作物：スイスチャード、エダマメ、トウモロコシ等
- ・定植：平成 26 年 5 月 31 日（土） 22 名参加
- ・収穫：平成 26 年 8 月 9 日（土） 20 名参加（定植参加者が対象）

②第 2 回栽培体験講座（若林区六郷地区農場）

- ・栽培作物：リーフレタス、ハクサイ、ホウレンソウ等
- ・定植：平成 26 年 9 月 3 日（水） 21 名参加
- ・収穫：平成 26 年 11 月 5 日（水） 16 名参加（定植参加者が対象）

2. 生産現場見学会

説明：生産現場の見学、農家レストランでの飲食を通じて、地産地消への理解を深めるイベント。

①第 1 回消費者サポーター 平成 26 年 8 月 1 日（金） 19 名参加

場所：荒浜実行組合、若林区日辺地区農場等、昼食：おにぎりやちかちゃん

②販売店・飲食店サポーター 平成 26 年 8 月 18 日（月） 11 名参加

場所：若林区荒井地区農場、みちさき等、昼食：もろや

③第 2 回消費者サポーター 平成 26 年 11 月 1 日（土） 22 名参加

場所：秋保ビレッジ、青葉区愛子地区農場等、昼食：穂野か

④生産者サポーター 平成 26 年 11 月 19 日（水） 13 名参加

場所：安心市場さくらっこ、マルセンファーム等、昼食：加護坊四季彩館

結果：栽培体験講座、生産現場見学会に参加したことで、地元食材への親しみが増し、消費者と生産者の距離が縮まったという意見が多かった。地産地消への理解を深め、実践していく取り組みとして、イベント内容を見直しながら本事業を実施する。